



学校
だより

月にみがきて

令和5年6月23日
千曲市立更級小学校

<文責>

教頭：青木 猛

「みんなで力を合わせて一生けんめいやりぬく150周年運動会」

最後までがんばり抜いた「150周年記念運動会!!」

5月27日（土）は、晴天に恵まれ無事に運動会を開催することができました。ゴールまで精一杯がんばったかけっこや短距離走、練習の成果を発揮して気持ちをそろえて表現したフラッグダンスやよさこいソーラン、苦勞しながら完成を目指した組体操、また、保護者・地域のみなさんと児童が一緒に行った150周年記念種目の大玉送りの、競い合いながら楽しむことができました。

児童のみなさんは、各種目や応援に全力で取り組み、150周年記念運動会で大きな満足感を得る事ができました。また、保護者・地域の皆様に長年受け継がれてきたダンス「信濃の国」も、保護者・地域の皆様と児童のみなさんたちとともに踊ることができました。

行事は、子どもたちが大きく成長する重要な機会だと学校は考えております。それは、練習で苦勞したプロセスを経て、本番に全力で挑むからだと思います。今後も、成長した児童の皆さんがさらに成長し続けていく学校をつくって参ります。

当日は、皆様に様々な面でご協力をしていただいた上でご参観いただき、児童の活躍を精一杯応援していただきまして、ありがとうございました。また、PTAの皆様を中心に準備や片づけにもご協力をいただき、感謝申し上げます。



姨捨棚田の田植え体験学習(5年生)

毎年5年生は、日本遺産に認定された姨捨棚田での米作りに取り組んでいます。

梅雨の晴れ間をぬって6月7日（水）に田植えを実際に行う体験学習を行いました。名月会の方々に植える深さや間隔、コツを教えていただきながら、田んぼに入りました。作業を始めると、その子の感じ方、捉え方などそれぞれで違う姿があり、その子らしさが出ていました。

今後、田の管理については、市農林課の方々や名月会の皆様にお願いしますが、5年生は、これから草取りや案山子づくりなどの作業を行っていきます。秋に収穫して味わうお米が楽しみです。



『6／19（火）プール開き』

6月19日（火）は、更級小学校の夏の訪れを感じさせる行事、「プール開き」が行われました。「プール開き」では、4つの約束を守るよう校長先生からお話がありました。

『・・・4・5・6年生が一生涯懸命掃除してきれいになったプールが、今日の前に広がっています。今日から夏休みに入るまでの短い期間ですが、今年の水泳の授業がいよいよ始まりますね。水泳が楽しい人は、どれくらいいますか？手を挙げてください。たくさんいますね。水泳の授業ができるのは夏の間だけなので、みなさんには夏にしかできない水泳学習にたくさん親しんでもらい、水泳を大好きになってほしいと思います。

さてここで問題です。水泳は陸上でやる他の運動と比べて1つだけ大きな違いがありますが、何だかわかりますか？それは、「水の中では呼吸ができない」ということです。息を吸ったり吐いたりすることができなければ、それはそのままみなさんの命にかかわるので、これから校長先生がプールで必ず守らなければいけない4つの約束を言います。自分や友達の命を守るため、必ず覚えてくださいね。

1つめは、「**プールの周りは走らない**」ということです。プールの周りが水で濡れると、とてもすべりやすくなります。そこを走っていると、すべて転んでしまい頭を堅いコンクリートにぶつけるかもしれません。「プールの周りは走らない」ことを必ず守りましょう。

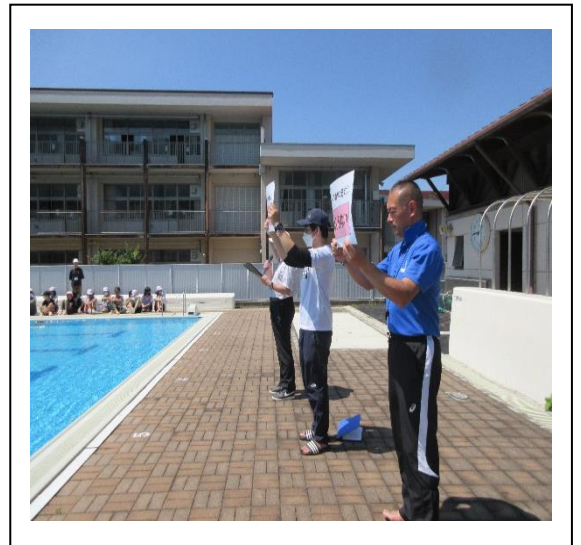
2つめは、「**プールに飛び込まない**」ということです。今まで全国の学校では、プールへ飛び込んで頭を打ち、亡くなってしまったり、ケガをして体が動かなくなったりした子どもがたくさんいます。十数年前には、小学校の水泳の授業で飛び込んではいけないという決まりができたにもかかわらず、ふざけてプールに飛び込む子どもがまだいます。更級小学校からは、そういう子どもは絶対に出さないんだということをしっかり覚えておいてください。

3つめは、「**プールの中ではふざけない**」ということです。水に慣れてくると、潜ったり泳いだりすることができるようになるので、面白半分潜ってそーっと友達に近づき、水の中で体をついたり、手や足を引っ張ったりする悪ふざけをしようとする人が出てきます。でも、水の中では呼吸ができないので、急に引っ張られて水の中に入れば、ビックリして水を飲んでしまうかもしれません。「プールの中ではふざけない」ことを必ず守りましょう。

最後4つめは、「**バディシステムで友達の命を守る**」ということです。水泳の授業では、みなさんが安全に泳いでいることを、必ず2人以上の先生が確認しながら授業を進めますが、もしかすると見落としてしまうことがあるかもしれません。それを防ぐために有効な方法が、「バディシステム」です。水に入る前と水から出た後には、担任の先生が「バディ」と声をかけるので、そうしたら自分のペアになっている友達と手をつなぎ、「バディ」と大きな声で答えながら、つないだ手を担任の先生に見えるように挙げてください。また、もし自分のペアがいなくなった時には、すぐ担任の先生に知らせてくださいね。バディシステムは、自分だけでなく友達の命も守ることができるので、水泳の授業では毎回必ずやってください。

4つの約束を守って練習すれば、みんなが安心して安全に水泳の学習をすることができます。今年の水泳の授業では、たくさん泳いで水に親しみ、水と友達になってくださいね。

これでお話を終わります。』



お 願 い ・ 連 絡

【熱中症の予防に努めましょう】

熱中症が、気温の上昇とともに心配される季節となってきました。

また、朝夕の気温も高くなるので、登下校の際に必ず帽子をかぶることと、ねる途中でもこまめな水分補給をする指導を行っています。ご協力をよろしくお願いします。